

2018年(平成30年)7月11日  
日本貨物鉄道株式会社

## 「平成30年7月豪雨」に伴う貨物列車運転中止区間における 代行輸送の実施について(7月11日19時現在)

この度の「平成30年7月豪雨」により、お亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。また被災された皆さま方にお見舞い申し上げます。

この豪雨の影響により、山陽線、伯備線、予讃線の以下の区間において貨物列車も運転できない状態となっており、ご利用の皆様にはご迷惑をお掛けしておりますこととお詫び申し上げます。

この代替として下記の通り、トラック及び船舶による代行輸送を実施致します。

### 1. 代行輸送区間(「別紙」参照)

#### (1) トラックによる代行輸送

- 岡山貨物ターミナル駅(岡山市)・広島貨物ターミナル駅(広島市)間
- 岡山貨物ターミナル駅(岡山市)・新南陽駅(山口県)間
- 広島貨物ターミナル駅(広島市)・北九州貨物ターミナル駅(北九州市)間
- 広島貨物ターミナル駅(広島市)・福岡貨物ターミナル駅(福岡市)間

#### (2) 船舶による代行輸送

- 北九州貨物ターミナル駅(北九州市)・東水島駅(岡山県)間  
※ 門司港(北九州市)・水島港(岡山県)間船舶利用
- 福岡貨物ターミナル駅(福岡市)・百済貨物ターミナル駅(大阪市)  
※ 博多港(福岡市)・大阪港(大阪市)間船舶利用

### 2. 代行輸送力

トラック代行・船舶代行ともに現在輸送力を集約中であり、順次増強していきます。  
詳細については別途お知らせ致します。

### 3. 代行輸送開始日

代行区間により異なりますが、12日より順次実施してまいります。

### 4. 代行輸送対象貨物

運転中止区間を通過する貨物については、7月8日から新規の受付を停止しておりますが、それ以前に受付を行い現在各駅で滞っている貨物の輸送を優先し、その後順次新たな貨物の輸送をお引き受けいたします。

### 5. その他

- 各代行輸送区間の前後と貨物列車を接続し、全国各地への輸送を可能とします。
- 危険品等については輸送区間に制限がある場合があります。
- 輸送時間、発着時間等の詳細につきましては、別途お知らせ致します。

※ 7月10日にお知らせしたものと同一内容です。

## 現在の貨物列車の運転状況等 (7月10日17時現在)

### 1. 列車の運転を見合わせている主な区間

- 山陽線 笠岡(岡山県)・海田市(広島県)間  
岩国・徳山(山口県内)間
- 伯備線 倉敷(岡山県)・上石見(鳥取県)間
- 予讃線 本山・観音寺(香川県内)間  
今治・伊予北条(愛媛県内)間

※ 詳細な区間については、弊社ホームページ「現在の輸送状況」並びに各JR旅客会社のホームページを御覧ください。

### 2. 貨物列車運転中止区間(変更なし)

- 倉敷駅(岡山県)・新南陽駅(山口県)間
- 倉敷駅(岡山県)・伯耆大山駅(鳥取県)間
- 宇多津駅(香川県)・松山駅(愛媛県)間

### 3. 貨物列車の運転状況

10日8:00時点において、山陽線を走行する列車を中心に、延べ508本の貨物列車が運休となっています。

今後については、倉敷駅以東、新南陽駅以西を運転する列車、および高松貨物ターミナル駅、東水島駅を発着する列車については運転を行います。現在貨物列車運転中止となっている区間を運行する列車については、引き続き全て運休となります。

現在運転を見合わせている区間については、関係JR旅客会社とともに復旧作業等の検討を行っていますが、線路の被害状況が甚大であることから、運転再開の目途はたっておりません。今後、その見込みが判明しだいお知らせ致します。

以上の点を鑑み、現在関係者間で、自動車等を使用した代替輸送の検討を行っています。これにつきましても、実施が決定次第、あらためてお知らせ致します。

※ 詳細な運転状況については、弊社ホームページ「現在の輸送状況」を御覧ください。

### 4. 貨物の受付状況

姫路貨物駅から岡山貨物ターミナル駅、東水島駅並びに高松貨物ターミナル駅間の貨物については7月10日より受付を再開しましたが、倉敷駅から新南陽駅間(山口県)を通過する貨物、予讃線多度津駅以西を発着する貨物及び伯耆大山駅を発着する貨物については、引き続き受付を停止しています。(7月8日15:15より継続中)

### (参考) 貨物列車運転中止区間の概要

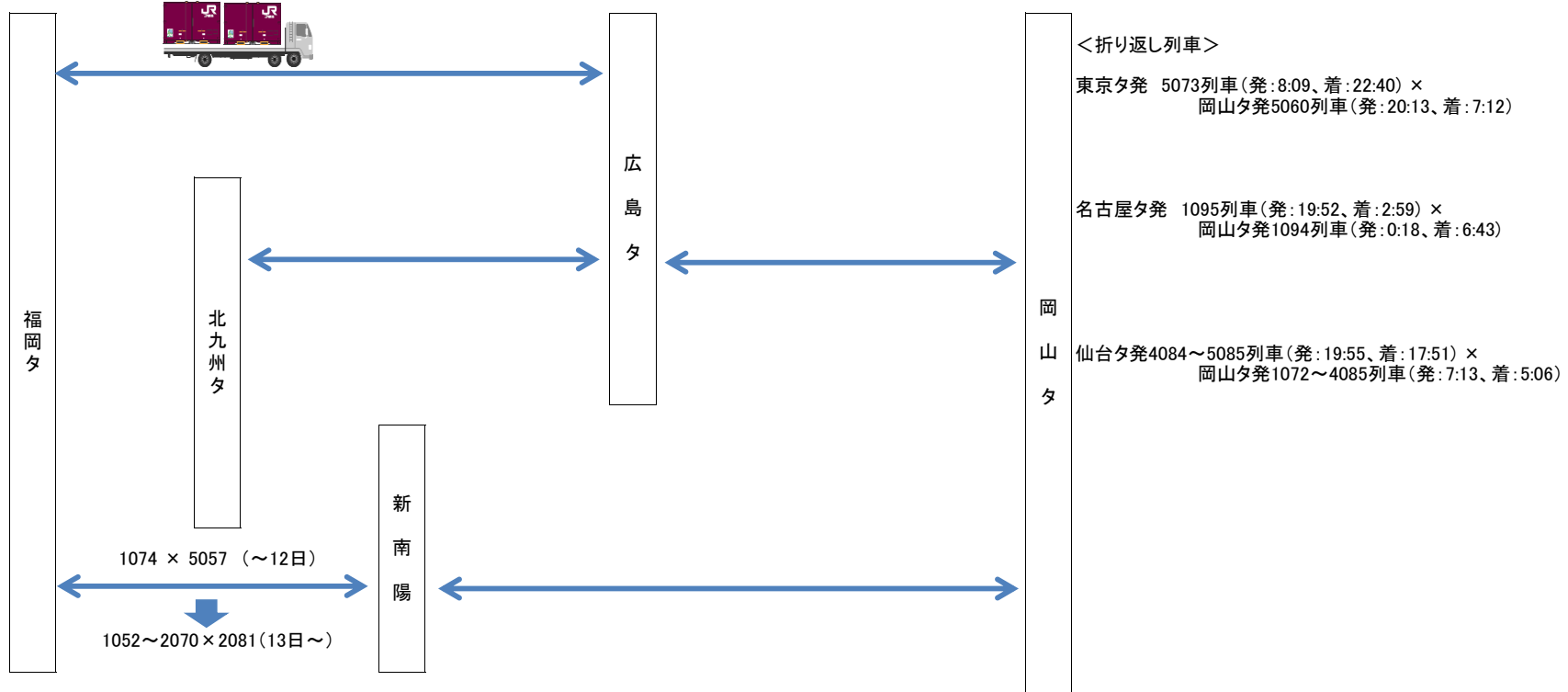
1. 一日当り輸送量(平成28年度実績)  
30,000トン(全社輸送量約90,000トンの約33%)
2. 一日当り列車運転本数  
87本(全社一日当り列車本数456本の約19%)
3. 主な輸送品目  
上り方面 宅配貨物、農産品、食料品、工業製品、紙製品等  
下り方面 宅配貨物、雑誌書籍、食料品、自動車部品、工業製品等

「平成30年7月豪雨」の影響による山陽線不通に伴う代行輸送  
 (不通区間 下松～光、瀬野～八本松、河内～本郷)

2018年(平成30年)7月11日現在  
 日本貨物鉄道株式会社

<トラック代行>

※「タ」とは「貨物ターミナル駅」の略



<船舶代行> ※船舶によって個数は変わることがあります。

